

「今の沖繩」

古聖中学校 三年二組六番 喜友名朝巳

「ビコーハーババー」

今日も古聖のハリコブナーが侯達の魂を
意気に飛んでいく。僕は、なぜ他の魂を
了メリカのハリコブナーや戦闘機が飛んでい
るのか僕は、いつも疑問に思っています。

今から 約六十年前、第二次世界大戦が各
地でおこりました。日本は了メリカと戦争と
なり、沖繩はその戦場になった。ここで皆さ

んも想像して下さい。普段と変わりの朝と迎
えると陸、海、空に見たこと。兵器や戦
争と空軍が押し寄せて、銃戦が飛び交い、地面
は血にまみれハタハタと倒れていく人々。
僕は、想像するだけでも背筋が凍りつくよう
な感じ覚めに襲われたい。とても簡単に言えるこ
とではないけれど、この世の中に戦争はいくら
い。人は誰でも口を揃えて言います。戦争
は現在も世界の至る所で起きており、まさに
この瞬間にも死んでいく人が存在しています。

どのニュースに入て話題になつてゐる。鳩山政権の当時は、普天間基地は国外に物設、最低でも県外と大きく、ニューヨークフェアポートに、掲げています。しかし結局、辺野古案に戻つてしまふ。最初と言つて、いかことと、言つて、度々言つた言と、当たり前のやうにしてゐる。これは絶対に許すべきことではな、く、辺野古案に断固としてするべきです。せ、今日の新設先が、野宮になつてしまふと、永久的に木更野、中電と考えると、思ひます。沖繩は、アメリカの植民地ではありません。

沖繩県の人口は約一三〇万人です。そして日本の人口のパーセントの僕達には、木更野基地を押し付け、残りの九十パーセントの人口は日本安全保障条約を守られて暮らして、います。これは非常に許し難いことです。他府県の人々がう見れば、た、パーセントの犠牲ですむ問題として片付けられがちです。これが今の日本の姿です。

日本とアメリカの戦争は、終結したのです。

か。皆さんはどう思いますか。この疑問に
する答えは、難しいですが、僕が今まで言っ
てきたことだけは、物足らなうてしまうが、
しかし、この問題の答えは、あがるでしょう
が、戦争は、またまた繰り返す。